

たみなっ子



知名町田皆1653
知名町立田皆小学校
TEL 93-2282
発行責任者

子育てで、大切なこと



一学期が無事に終了し、もうすぐ長い夏休みがきます。充実した素敵な夏休みを過ごしてほしいと心から願っております。保護者の皆様に伝えたいことは、子育てができる時間は、あっという間に過ぎるので、小学生のこの時期に、自分は大切な存在だと思える「自己肯定感」をしっかりと育ててほしいということです。自己肯定感を育てるには、

- ① まず、会話をもつことが大切です。できれば、テレビは消して「今日あったことや感謝したこと」を家族で話せる時間を、毎日もってほしいです。その時に、子どもの話をじっくりとよく聴くことが大切です。また、ほめたり、認めたりする声掛けができれば、会話が弾みます。そういう会話をもつことで、自分は、愛されているということ、肌で感じ、日々意欲を高めます。そして、何気ない出来事の中に、キラキラした宝石のような思い出を見つけ、今の幸せに感謝できる感性を身に付けるのではないのでしょうか。
- ② 次に、一緒に体験活動をする事です。手伝いや遊びやキャンプなどを、一緒に体験し、楽しむことが、大切です。お金をかけなくても、一緒にキャッチボールをしたり、サッカーをしたり、料理を作ったりしてくれることに、子どもはとても感謝しています。
- ③ さらに、読書の習慣をもつことです。本は、テレビや映画と違い、映像が少ないので、自発的に読まない、中身が全く、頭に入らなれません。受け身ではなく、自発的に想像力を鍛えることとなります。そして、思いやりの心が育ち、自己肯定感を高めます。
長い夏休み、子どもは、家庭や字で過ごします。安全に気を付け、素敵な充実した夏休みになりますように、重ねてよろしくお願いします。

田皆の子どもを育む会



6/30(金)に、家庭教育学級で、「子どもリハビリサポートセンターぽてと」の理事長、を先生としてお招きし、「発達

障害の種類と児童の困り感への対応について」というテーマで講話があり、全部で20名の方が参加してくださいました。とても分かりやすく、有意義な講話でした。少しまとめます。

- コロナ禍に生まれた子ども達の知能をアメリカで調べると、平均以下であるというデータが出た。これは様々なことに起因するが、コロナ禍で経済的に不安定になり、家庭が不和になったことが一番の原因ではないだろうか。つまり、環境の変化を、子どもは簡単に直接的に受けやすいということの意味する。言い換えると、周りの環境や関わり方を良くすると、子どもは、必ずのびることを意味する。
- 子どもが生活の中で、どんな支援を必要としているのかを見極めるのが大事。療育の支援が必要な子どもは、3歳未満で療育がスタートできると、吸収が速いので、とても有効というデータがある。
- 例えば、すぐに友だちを殴る子どもがいる。その行動に注目してしまうと、「トラブルをおこす困った子ども」ということになる。しかし、子どもなりの理由が必ずあるので、その理由を理解できるように、行動の「背景」に注目して見ると、「理解と支援を必要とする困っている子ども」という視点が見えてくる。
- ぽてとに通所している子どもは、学校などで、再三注意されることが多い。叱られてばかりいると自己有用感が下がる。そこで、ぽてとではできるだけ、叱らないようにしている。叱ってばかりいるという悪循環を切るために、ぽてとでは、その子が普通にできるいい所を、一人30個ぐらいはすぐに言えるようにしている。
- 子どもの行動を変えたければ、まず大人がうまくいくやり方に変えることが大事。例えば、「～するな」とは言わずに「～しよう」という言葉かけに変える。開始と終了の時刻を知らせて、見通しを持たせる。「AとBどっちにする」という聞き方をし、子どもに選択させる。子どもは、自分が選択したことには、責任を持ってやり遂げようとする。

MBCラジオたんぼぼクラブ

MBCラジオの方から、田皆小学校の児童に出演の依頼があり、本校の27名の児童の参加を予定しています。放送は8月30日からで、1日1人ずつです。毎日の12:20～12:30のMBCラジオたんぼぼ倶楽部、「みんなみんなにありがとう」のコーナーです。家族を想う愛らしい作文を朗読します。ぜひ御拝聴ください。

全校読書の集い



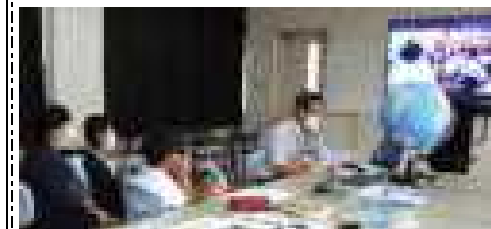
6/14(水)、全校読書の集いがあり、きらきらこども園や町立図書館の先生方が、エプロンシアターや絵本の読み聞かせをしてくださいました。また、保護者の皆様は、手作りの動物クイズをしてくださいました。きらきらの園児とも交流できて、とても楽しい時間でした。

縄跳び・水泳・夏に鍛えよう!



7/7(金)、仲良し体育で縄跳びをしました。また、水泳学習では泳力をつけています。縄跳びや水泳は全身運動なので、持久力や全身の筋力、心肺機能などが上がります。また、汗をかく運動することでデトックス作用が働き、夏バテや熱中症予防にもなるそうです。さらに泳力をつければ、海の中の魚とも一緒に泳げて楽しいです。クーラーの効いた部屋ばかりにいては、汗腺が衰えます。夏休みにぜひ遊泳の決まりを守り、水分補給をしながら、家族で取り組んでみてはいかがでしょうか。

香川県とのオンライン授業



6/21(水)、本校の5年生3名が、本校教頭の友人が担任をされている香川県多肥小学校(全児童数1259人)の5年生とオンラインでつないで、社会科の交流授業をしました。最初は緊張した様子の5年生でしたが、沖永良部の特産物などを、クイズ形式にして楽しく紹介していました。他県の様子を知ったり、同学年の子ども達と交流したりして、とても貴重な体験になりました。

社会を明るくする運動



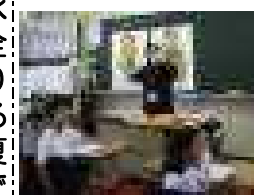
7/3(月)、本校の6年生児童が「1日保護司」に任命され、Aコープで、犯罪や非行のない平和な社会を願い、ペンを配りました。代表児童は、積極的にボランティア活動を実践している一人です。自分にできる取組ができればいいですね。

パリス・七海先生



6月と7月毎週金曜日にアメリカから帰省中の大学生(地域方の姪子さん)が、ボランティアで田皆小に来て、英語を教えてくださいました。児童は、多くのことを学ばせていただきました。

性教育=命の教育



本校養護教諭が4年生に、「思春期の体の変化」というテーマで、保健の授業をしました。校長も全校朝会で「性教育は命の教育」というテーマで、話をしました。最近、インターネット等での、まちがった情報を鵜呑みにして、性犯罪に巻き込まれる事件も多いです。生理や精通の始まる年齢も早くなっています。ご家庭でもぜひ、年齢に合わせた性教育をじっくりと話し合いながら、行っていただきたいと考えています。

8月9月の行事予定

- 8月11日(金)～17日(木)学校閉庁日
 - 21日(月)出校日
 - 27日(日)PTA奉仕作業7:00～
 - 9月 1日(金)始業式・集団下校
 - 8日(金)家庭教育学級(和本づくり)授業参観・全体・学級PTA・専門部会
 - 9日(土)土曜授業・PTA奉仕作業予備日
 - 28日(木)運動会準備作業
 - 10月1日(日)田皆小校区合同大運動会
- ※交通事故や水難事故等ないように、くれぐれも、よろしくお願いします。



